

※展覧会の名称は変更する場合があります。

世界を変える美しい本

インド・タラブックスの挑戦

Beautiful Books Can Change the World:

The Universe of Tara Books, India

2019年 6月25日(火)ー 8月18日(日)

プレスリリース

細見美術館

世界を変える美しい本

インド・タラブックスの挑戦

2019年 6月25日(火)－8月18日(日)

2019.4.22 現在

開催趣旨

南インド、チェンナイ(旧マドラス)にある小さな出版社、
タラブックス(Tara Books)が、世界から熱い注目！

タラブックスは、インド南部のチェンナイを拠点とする出版社で、1994年の設立以来、子どもや大人向けにハンドメイド本やビジュアルブックの出版を中心に行ってきました。そのジャンルは児童文学、写真、グラフィックノベル、芸術、美術教育と多岐にわたります。インド土着の人々や各地に伝わる芸術を取り上げ、他に類を見ない試みで、民俗画家たちの作品を初めて本にしたパイオニアと言えます。

タラブックスが本を製作するにあたっては、内容やデザインはもちろん、印刷や製本の方法に至るまで、編集者、作家、画家、デザイナーや印刷職人が意見を出し合うチームでの本づくりにこだわると共に、本のかたちの可能性を学び、追及し続けています。その結果、デジタル隆盛のこの時代に、紙の本に人々の関心をむけることができました。

本展は、タラブックスの美しい本と、出版社としての社会的な取り組みを日本で初めて本格的に紹介する展覧会です。

「インドのローカルからグローバルへ」精力的に発信し続けるタラブックスの活動の広がりや多数の資料や映像を通してお楽しみいただき、その尽きせぬ魅力にふれていただける絶好の機会と言えます。

巡回情報

- ・足利市立美術館(栃木) 4月13日(土)～6月2日(日)
- ・三菱地所アルティアム(福岡) 8月31日(土)～10月6日(日)

詳しくは、ブルーシープ <http://bluesheep.jp/>



写真:松岡宏大



主な展示構成

1 タラブックスの歴史を刻んだ本

シルクスクリーンで作った最初の絵本をはじめ、タラブックスの設立から10年の間に発行された歴史を刻んだ10冊を紹介します。

2 ギンド芸術と『夜の木』

インドのさまざまな地域の民俗画家たちと組んで本をつくってきたタラブックス。特に、インド中央部に暮らすギンド族の芸術家とは数多くの取り組みを行ってきました。ここでは、代表作の『夜の木』をはじめ、ギンド族との仕事を原画や資料で紹介します。

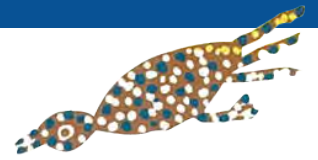
3 民俗画家との本づくり

それぞれの伝統やスタイルを大切に保ちながらも、民俗の伝統的な話をいかに本にしていくか、新たに挑戦していくか。タラブックスは各画家たちと話し合いを重ねながら本を作っています。

4 語りから本へ 本から語りへ

語りと絵で話を伝える伝統をもつインドの民俗芸術。タラブックスはこの伝統を本にするにあたり、造本やレイアウトを工夫し、語りの声の味わいを残すように努めるなどさまざまな挑戦をしています。本展では、語りにつかわれる絵巻物もあわせて展示します。





展覧会図録

◆「世界を変える美しい本

インド・タラブックスの挑戦」

定 価：2,400円(税抜)

発 行：ブルーシープ

発行日：2017年11月10日

サイズ：18.8×29.7cm

176ページ、カラー



基本情報

展覧会名：世界を変える美しい本 インドタラブックスの挑戦

会 期：2019年 6月25日(火)－ 8月18日(日)

入 館 料：一般 1,300円(1,200円) 学生 900円(800円) ※()内は20名様以上の団体料金

開館時間：午前10時～午後6時(入館は午後5時30分まで)

休 館 日：毎週月曜日

主 催：細見美術館 朝日新聞社

後 援：公益財団法人 日印協会

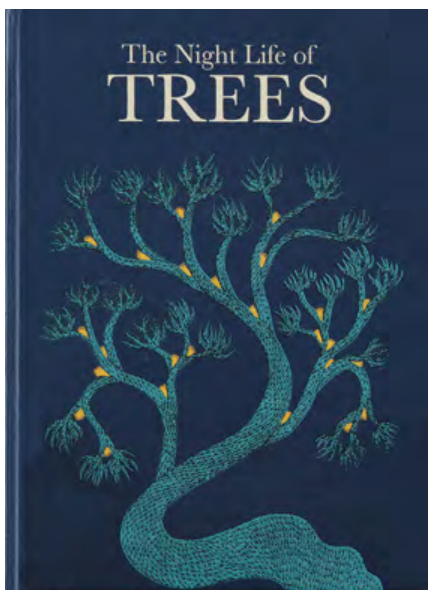
企画協力：Tara Books ブルーシープ

会 場：細見美術館 〒606-8342 京都市左京区岡崎最勝寺町6-3

TEL 075-752-5555 <http://www.emuseum.or.jp>

お問合せ先：広報担当 三宅由紀 kouhou@emuseum.or.jp





『夜の木』 The Night Life of Trees/2006



原画 蚕のすむ木



『水の生きもの』 Waterlife



『水の生きもの』 Waterlife 原画



ポトゥ (絵巻物) を手にする語り手



タラブックスの創設者
(左:V. ギータ 右:ギータ・ウォルフ)

